

事務事業 No./名 称	■サービス部門 市民-22 水産業振興運営事業 □支 援 部 門									
主管課	産業振興課					関連課				
分野名	産業振興									
目標 (目標値)	市民生活に密着した形での沿岸漁業の振興 つくり育てる漁業、資源管理型漁業等による漁業経営の安定及び後継者の育成									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	3,053	2,452	3,532						
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	3,053	2,452	3,532						
	人員配置数	0.2	0.5	0.9						
	人件費(千円)	1,637	4,462	8,241						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	4,690	6,914	11,773						
	市民1人当 りの経費(円)	26	39	66						
	対象者1人 当りの経費(円)									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒	鎌倉漁協	腰越漁協	小坪漁協						
	年間水揚量H23	172t	163t	90t						
	年間水揚量H22	165t	133t	157t						
	年間水揚量H21	166t	178t	131t						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
直売事業の開催回数	◎	目標値	30回	30回	30回	30回	30回			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	28回	28回	30回	26回				

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
水産業振興運営事業	3,053千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	△	④公平性	○	⇒	☐ A	☐ B	☒ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	水産関係団体との連携を図るとともに、漁業経営の安定化を図るため、漁業協同組合が行う栽培・養殖事業、定置網事業への補助金の交付を行った。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	平成23年度に実施した水産業に対する市民アンケート調査結果を活用し、市内への流通・販売の仕組みについて、漁業者及び地元販売加工業者等の関係団体、関連課と連携し検討する。		
課題解決のための取組	漁業者及び地元加工業者等にヒアリングを実施し、生産サイドの課題を確認した。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	市内で地元産の漁獲物の流通を図って行くためには、流通事業者、消費者となる市民を含め協議できる場を設定していく必要がある。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) 	①効率性	○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続C:改善・見直しD:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○		 C	課長等名
		③有効性	○			産業振興課長
		④公平性	○			加藤 博

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
水産業振興運営事業	主な個別事業	363 鎌倉花火大会漁具被害防止作業委託料	903	903	○	△	○	○
		363 神奈川県水産振興促進協会等負担金	793	668	○	○	○	○
		363 漁業施設等災害見舞金	500	0	○	○	○	○
		363 鎌倉漁業協同組合事業費補助金	853	853	○	△	△	○
		363 腰越漁業協同組合事業費補助金	537	537	○	△	△	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							